



2025年度「全社方針」と「スローガン」

来期(2024.9.1～2025.8.31)を迎えるにあたり、
以下のように、2025年度の「全社方針」と
「スローガン」を決定致しました。

この方針を各事業責任者に提示し、責任者から
各部署の「年度方針」を決めて頂きましたので、
社員の皆さまにお伝えさせていただきます。



(スローガン)『楽しく、希望と未来を描ける会社づくり元年!』

- ・「**楽しく**」～毎日、楽しく仕事ができる環境づくり
- ・「**希望**」～給与が上がる、賞与が上がる環境づくり
- ・「**未来**」～仕事を通して、新たな知識や経験を積み、
能力を向上させ、人格を磨ける環境づくり

1, 全事業・全事業所の黒字化を達成する。

- ・シャトレゼ大曲店の2025年度(2024.9～2025.8)内の黒字化。
- ・FIT365イオン関インターの2024.12月までの単月黒字化。

2, ルーティン(『日課』～その日、その時に実行する事、実行しなければならない事)の 「設定」と「決定」による「仕事の正確性と確実性の向上」と「効率化」推進。

3, 教育訓練の「繰り返し」と、「新たな知識・経験への挑戦の機会をつくり」 各人の能力開発と向上を目指す。

- ・ルール(「社会人のルール」「企業人のルール」「管理者のルール」)の繰り返し「確認」と「徹底」により、
ルールを確実に「定着」させる。
- ・YAMASAフィロソフィーの深化と血肉化をすすめる。
- ・全事業所での朝礼の実施と朝礼の「かたち」づくり。

4, DX(デジタルトランスフォーメーション)の学習と試行による、 社員の自律的な仕事の進め方の推進。

今年度は、「経営理念再検討委員会」を」設置し、会社経営の「軸」である「経営理念」を再検討し、社員全員が同じ「目標」「方向性」で、同じような「考え方」「行動」で目標実現に向かうために、『経営理念』『経営目標』を『ヤマサフィロソフィー』『私たちの誓い』を新たに決めさせていただきました。

来期は、これら『ヤマサフィロソフィー』『私たちの誓い』を教育訓練(offJT,OJT)や「朝礼」などの場で何度も「繰り返し、実施」し、定着させていきたいと思ひます。

また、デジタル時代への対応として、全社的に①DX(現場での情報をデジタル機器で即座に取り込み、省力化や行動判断に結びつける)②SNSを利用した情報発信と社内外のコミュニケーションの充実③生成AIを活用した事務作業の省力化などを目標に勉強の機会を設け、導入を図って行きたいと思っています。

そして、「自ら学び、自らを成長させ、会社も成長させる」という『自律・自立』という会社の文化を作って行きたいと考えています。

〈社長の年度実施事項〉

- ①会社方針の完全実施
- ②月1回のシャトレゼの店頭立ち(応援と観察)
- ③6ケ月に1回の大阪ジョイリハ訪問と伊藤社長との面談(ベンチマークと勉強)
- ④3ケ月に1回のシャトレゼスタッフ全員の接客ロールプレイングの実施
- ⑤各事業分野の『使命』(Mission)の設定

各事業所 2025年度方針

ジョイリハ秋田寺内

- ①人のミスを責めない。考えを否定しない。相手を理解する努力をする
- ②他人や環境のせいにせず、それなら自分はどうしたらよいかを考え、行動する
- ③相手を安心させる『配慮』や『納期』を意識して報連相する

ジョイリハ秋田仁井田

昨日より少しでも元気になれる明日のために

- ①一人一人が目標を持って仕事をする
- ②その目標は高く、達成するための努力をする
- ③常に変化やニーズを先読みし、一歩先へ進む
- ④2025年度利用者月間目標回数:900回以上

ジョイリハ盛岡上田

「がんばる私」の応援団!～ジョイリハから日常生活に潤いを～

運営方針

- ①利用者の「やってみたい、やりたい」という自主性を引き出す声掛け、機能訓練を提供する
- ②自分自身の成長と組織の成長に喜びとやりがいを見出すために目標を持って仕事をする
- ③デジタル技術を活用した営業活動を行う

FIT365秋田川尻

年度スローガン 「個々が自立成長するために常に挑戦をする」

年度方針

①予算目標の達成

・FIT365秋田川尻の予算目標と会員目標の達成。 ・FIT365イオン関インターの2024.12月までの単月黒字化

②FIT365スタッフ、管理者として

- ・全ての業務において正確迅速な対応を心がける
- ・挨拶の徹底、親切丁寧な接客、館内美化等の基本業務を忠実に遂行する
- ・無駄を省き健全なクラブ運営を心がける
- ・予算計画の達成のため日々数字を意識して仕事をする

③新たな知識・経験への挑戦

・全従業員が個々の成長のため「新たな知識」「経験」へ挑戦できる職場環境を作る

→全スタッフが基本業務(お客様対応、清掃など)以外の業務を実践出来る用にマニュアル作成し運営業務のシステム化を図る

→研修制度の見直し、基本業務プラスαのトレーニング知識などの研修を充実させスタッフ個々のスキルアップを目指す

サテライト男鹿

- ①業務内容を見直す
- ②お客様の満足度を向上させる
- ③収益目標を達成する

行動目標

①業務内容を見直す

- ・仕事内容・量・時間・順番を改善、見える化し、少ない人員で運用する
- ・お客様アンケートを実施、それを基に業務を見直す
- ・知識・スキル向上のため、研修受講やウェブセミナーを活用する

②お客様の満足度を向上させる

- ・SNSを活用して積極的に情報発信する
- ・継続的なイベントの実施し、季節に合わせたメニューを提供する
- ・新規顧客の獲得のため、施設外でのPR活動に挑戦する

③収益目標を達成する

- ・経費は売上アップのために使う
- ・ケチケチ大作战を強化する
- ・モチベーション向上のため、経費削減分の一部を従業員に還元する

シャトレゼ大曲店

- ①店長陣の率先垂範
- ②地域への貢献意欲を持つ
- ③スタッフ同士のコミュニケーションを大事にし、互いを高め合える仕事をする
- ④新たな仕事への挑戦、常に自身のスキルアップの為に考え行動する
- ⑤2025年度は絶対に黒字にする。スタッフ全員が同じ目標に向かう

本部 鈴木

金融機関との良好な関係を保つ

- ①全ての取引行への定期報告
- ②借入枠の拡大確保と長期資金の調達と繰延
- ③金融情勢を速やかに掴み対処する
- ④金融機関からの金利引上げ要求については抵抗を示し抑制する

スタッフ紹介

ジョイリハ秋田仁井田 **伊藤 沙季子** いう さきこ さん

入社5年目で美術短大卒でチーママ経験あり、プライベートではバドミントンのコーチ(ジュニア)を務める異色の経歴を持つ伊藤さん。

チーママ時代に培ったコミュニケーション能力は、人それぞれに合わせて接する大事さを学び、今の仕事にその経験が活かしていると話してくれました。



★掲示物に力を入れる

壁に向かってミニバイクを漕いでいる状況を見て、何か見ながらリハビリの方が楽しいと思い、壁の至る所に手書きのPOPが並んでいます。



★孤独にさせない

イベントなどで利用者さまにスポットを当てることを意識しています。例えばハーモニカが得意な利用者様がいたらスタッフや他の利用者様にも知ってもらい、「主人公」になってもらいます。

★伊藤さんを大好きな利用者さんが多い。(同僚の戸澤さん談)

とにかくホスピタリティに溢れ、人に寄り添っています。意識してそうしているわけでもなさそうで、自然と利用者様と向き合っています。そして明るい性格です。スタッフも伊藤さんを見て勉強しています。

伊藤さんは自分専用のノートを作り、こまめにメモを取っています。

出社前には「今日何しようか。何をしたら喜んでくれるか」を考え、実行に移す。

「利用者さんの楽しんでいる姿がやりがいになっているし、利用者さんが主人公だからキラキラ光っていないとダメ。

私は脇役です。利用者さんのおかげで働ける。

辞める利用者さんがいると悔しいし、寂しい」と話してくれました。

2024. 3 -5月 電気代											電力使用量(Kw/h)			月額料金(税込)		
								サテライト 男 鹿		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	
									3月	30,908	25,459	121%	640,166	491,116	130%	
									4月	19,821	22,390	89%	426,985	432,440	99%	
									5月	18,087	18,771	96%	480,349	379,779	126%	
		電力使用量(Kw/h)			月額料金(税込)											
ジョイリハ 秋田寺内		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	FIT365 秋田川尻		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	
	3月	1,285	1,342	96%	51,195	61,771	83%		3月	14,484	13,730	105%	289,248	556,907	54%	
	4月	1,381	1,191	116%	54,098	55,148	98%		4月	11,708	11,688	100%	286,377	48,0954	60%	
	5月	997	866	115%	44,005	44,584	99%		5月	11,875	11,423	104%	314,268	215,720	146%	
ジョイリハ 秋田仁井田		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	管理本部		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	
	3月	1,975	1,871	106%	70,754	71,275	99%		3月	784	893	88%	25,168	26,059	97%	
	4月	1,459	1,222	119%	56,348	50,559	111%		4月	614	628	98%	19,672	18,322	107%	
	5月	992	1,170	85%	45,173	52,546	86%		5月	343	329	104%	11,785	8,916	132%	
ジョイリハ 盛岡上田		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	シャトレゼ 大 曲		2024	2023	前年対比	2024	2023	前年対比	
	3月	2,051	2,187	94%	71,060	76,185	93%		3月							
	4月	1,920	1,633	118%	68,007	60,721	112%		4月							
	5月	1,286	1,466	88%	53,634	60,838	88%		5月	9,012	7,177	126%	283,172	242,760	117%	

「ケチケチ大作戦」報告

ジョイリハ秋田寺内

①実施事項

- ・印刷について
保管書類以外は裏紙を使用。
本当に必要な印刷なのかを見直し。カラーコピーは写真以外基本的になし。
穴あけパンチで裏紙に出来ない書類をファイルに閉じず保管しその後裏紙として使用
- ・フロアについて
電気の点灯時間、消灯時間を見直し。
- ・空調について
エアコン(夏季24度以上)やストーブ(冬期18度以下)の設定で使用。
必要時以外は消す。エアコンフィルターの掃除。
- ・トイレについて
換気扇は営業時のみ。空室時消灯し使用時のみ照明をつけてもらう。
便座・ウォシュレットの設定温度を最低限にして帰宅時コンセントを抜く。
- ・送迎車両について
給油は送迎の行き帰りに行う。出発時間を守る。暖機は速くても5分前。
- ・光熱費の見直し
給湯器を使用しない夏場はガスの契約を停止。

②成果

- ・ガス代→契約を停止した分、昨年比約22000円減(2000円×6カ月分)
- ・電気使用量 → 昨年平均709KW、現在平均559KW (1か月約150KW削減)
- ・水道代 → 昨年とほぼ同様
- ・コピー用紙代 → 昨年比+2420円(用紙代値上りのため)。買う枚数、頻度はほぼ同様。
- ・麦茶購入先変更 → 年間2000円削減

③今後の取組と目標

- ・消耗品や光熱費など物価高の影響もあり値上がりしているので、節電節約を心掛ける。
- ・購入品などを決める際に本当に必要なものなのか複数人で話し合う。
- ・今行なっている実施事項は全スタッフがしっかりと守る。

ジョイリハ盛岡上田

①通信費の削減

- (利用者向けの郵送物は送迎の前後でご自宅にポストインして郵便物代を削減)
→月ー1000円程削減できている。
→前年度よりー11万程削減出来ている。
- ②使用しない電気はコンセント每抜く(トイレの便座は利用者退所後すぐにマシンの電源は午後の使用を終えたタイミングで)
→R5.5～R6.4まで車の報告のない傷やへこみによる修理回数4回、R6.5以降修理はゼロで経過。清掃を行うことで、傷やへこみの確認をドライバー同士で行うことができ、綺麗な状態を保とうとする意識が高まったと考えられる。
- ③毎週定期で送迎車の清掃を行い、車に愛着を持ち自分の車のように大切に乗りとうと意識を持つ。

サテライト男鹿

- 1) ゴミ分別の徹底
3～5月の合計でゴミ重量1342Kg 昨年比84%
処理料金58,860円 削減額10,548円昨年比85%
- 2) 水道光熱費(電気除く)
3～5月の合計でガス料金206,000円 削減額25,460円 昨年比89%
上下水道202,140円 削減額56,760円 昨年比78%

シャトレゼ大曲店

《実施事項》

- ・包装紙のサイズ調整の為に切り落としたものをメモ用紙に使用。
- ・開店準備、閉店作業時の照明を最小限に抑える。
- ・冷凍室、冷蔵庫の電気のこまめな入り切り。

《今後の課題と取り組み》

ケチケチ大作戦に関しましては、大幅な削減には至っておりませんが、毎日シャトレゼから届く大量のお知らせや、商品情報等については、ペーパーレス化をして各個人で確認することを心掛けてまいりたいと思います。

ジョイリハ秋田仁井田

- ☆ペーパータオルの節約・廃止
- ・消毒や掃除の際は雑巾や消毒用タオルを使用することを徹底。
- ペーパータオルの注文も昨年在1.5ヶ月に1度程度が、現在は2ヶ月に1度ぐらいになっている。
- ☆使わないパソコンを消す。事務所に人がいない場合は電気を消す。
- ・パソコンは全てスリープ機能を設定しており、節電を行うことが出来る。
- ・事務所内は天気が悪い日以外は常に消灯しており、大幅な節電に繋がっている。
- 3～4月は-13,096円と節電に繋がったが4～5月はそこから更に-10,159円と経費削減することが出来た。スタッフの節電に対しての取り組みが以前よりも向上している。
- ☆送迎車
- ・無駄な暖気は行わず、送迎人数が少ない時は出来るだけ送迎車をまとめガソリン代節約につながった。
- ・給油の際は送迎から帰ってくる際に入れるようにすることで無駄な移動距離を削減した。
- ☆ゴミ袋
- ・ゴミを捨てる際に袋に押し込めるようにしているためより多くのゴミを入れる事が出来ていた。それによりゴミを捨てる日に出すゴミがない時もあった。

FIT365秋田川尻

《実施事項と成果》

- ①館内空調の空調を14台中2～5台を施設内の利用状況を見て停止等して節電
(夏季は湿度対策のため1,2台の停止)
- ②館内照明一部消灯し節電(VRスタジオ内照明、ジムエリア内照明)
※各節電により水道光熱費が昨対比56.2%と大幅な削減に成功。(電力会社の変更あり)
- ③ジム用アルコールを次亜塩素酸水へ変更(1リットルあたり137.5円から9,875円まで削減)
※2022年11月に次亜塩素酸水を12リットル発注(11,850円)。12か月で約5リットル消費ベース(4,935円)。
以前は、アルコール20リットル(5,500円)は約2か月ごとに5個程度発注していた。
次亜塩素酸水への変更により以下の大幅な経費削減。
アルコール費用 年間 約15万 → 次亜塩素酸水 年間 約4,935円
- ④POP掲示用のクリアケースを使用してラミネートフィルムを節約
※ラミネートフィルムの使用量が半分に減少、月当たり 約145円の削減
- ⑤清掃用品、備品の削減(ダスキン発注)店舗で準備した備品で対応。
※半期で9,868円の削減
- ⑥廃棄予定アクリル板をスタッフの手で分解し通常ごみ回収で廃棄。粗大ごみ回収費を削減。
※回収費用相場が10,000～15,000程度のためおおよ10,000円程度の削減。

《今後の課題》

2024/05から水道光熱費が昨対増の経過にあるため、より一層節電対策を各スタッフが意識する必要がある。

本部 鈴木

《ケチケチ大作戦の期間報告》

◆実施事項

- ・消耗品等の再利用を継続(再利用できるものは何でも何度でも使う)
- ・ペーパーレスへの移行

◆成果

- ・何事も習慣化されている

◆今後の課題

- ・電子帳簿保存法へ移行することで更なる消耗品等の削減に挑戦

各事業所でも「これは良い!」と思ったら、ぜひチャレンジしてみてください。
「ケチケチ大作戦」は、意識を変えて、行動を変える運動です。